

（宛先） 山口市上下水道事業管理者

元請負者 所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名

建設業退職金共済証紙購入状況報告書

このことについては、次のとおり共済証紙を購入したので、当該掛金収納書を添付して報告します。

工 事 名			
契約年月日	年 月 日		
共済証紙購入額		円	
(共済証紙の購入額が不足した場合の理由)			
共済証紙購入 の考え方から でた参考額	土木一式工事	対象工事における労働者の 建退共制度加入率(%)	円
	請負金額 × $\frac{\quad}{1,000}$ × $\frac{70\%}{\quad}$		
	その他工事	対象工事における労働者の 建退共制度加入率(%)	円
	請負金額 × $\frac{\quad}{1,000}$ × $\frac{70\%}{\quad}$		
の り し ろ	(掛金収納書貼付欄)		
	・発注者名及び元請契約の工事名の記入を確認すること。 ・金融機関の領収の押印があること。		

- 注) ①この報告書は、工事請負契約締結後 1 か月以内に工事担当課へ提出すること。
- ②原則として、対象労働者の当該工事に係る就労予定日数を的確に把握し、必要枚数を算出するものとし、算出根拠を添付すること。
- ③当該工事に係る就労予定日数の把握が困難な場合は、共済証紙購入の考え方からでた参考額により必要枚数を算出すること。
- ④下請業者が購入した場合は、その掛金収納書も添付すること。